

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		ごみ減量リサイクル出前講座				所管	環境清掃部 台東清掃事務所					
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始]	平成18年度		
		[小 柱]								[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区廃棄物の処理及び再利用に関する条例								
	事業対象	一般区民・事業者など										
	事業目的	清掃事務所職員が出前講座を開催することにより、区民や事業者のごみ減量やリサイクル推進に関する意識啓発を図る。										
	事業内容	清掃事務所職員が、小学校や町会、商店街等を訪問し、ごみ減量やリサイクル推進に関する講座を開催する。 ・ごみの分別ゲーム ・荷箱の中が見えるように改造した清掃車に、ごみの積込み体験 ・ごみの分別方法や排出方法等についての相談・助言										
	委託の有無	なし	委託内容									
補助金の有無	なし											
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	環境学習(教育委員会関係)		回	5	3	6	4				
		環境学習(町会関係)		回	3	1	3	1				
	成果指標	講座への参加者数		人	600	376	660	443				
	決算額 (単位:千円)					186	50	32				
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				6,725	5,377	4,987				
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				187	51	33				
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0				
		総経費				6,912	5,428	5,020				
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0				
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0						
一般財源(区負担額)				6,912	5,428	5,020						
前年度から改善した事項	小学校や保育園等にごみの排出指導を行った際には、出前講座の内容を案内し、周知に努めた。											
評価の視点	評価	評価の理由										
	必要性	3	区民や事業者に対して、ごみ減量やリサイクル推進に関する意識啓発を図ることは区の基本的な責務である。									
	効率性	3	清掃事務所職員が講師となり、子どもから高齢者までのあらゆる世代や事業者を対象に出前講座を開催しているため、啓発効果が高い。また、教材についても職員が作成している。									
	手段の適切性	3	区民や事業者に対して、ごみ減量やリサイクル推進に関する意識啓発を図るためには、区職員による働きかけが最も効果的である。									
目的達成度	2	25年度は特に町会関係からの申し込みが少なかったことによる。										
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性						
出前講座をあらゆる媒体を活用し再度周知することにより、参加者数の増加を図る。また、小学校や町会単位できめ細かく開催し、区民や事業者に対してごみ減量・リサイクル推進に関する意識啓発を図ることにより、ごみの排出抑制・適正処理を確保する。						改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了					